

◎注意事項をよくお読み下さい



# りそな 経済フラッシュ

(日米欧 Market View : 9月物価オルタナティブデータ～日経CPINow)

2024/10/30

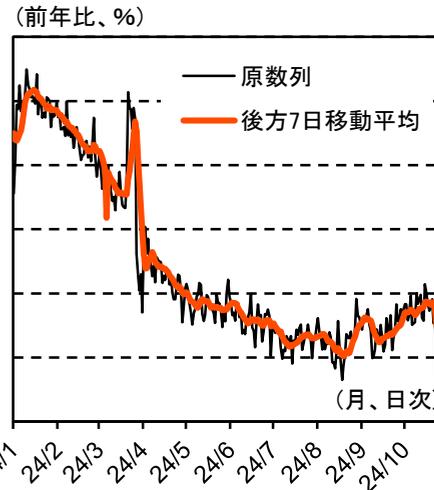
りそなホールディングス 市場企画部

担当: 渋谷 和樹

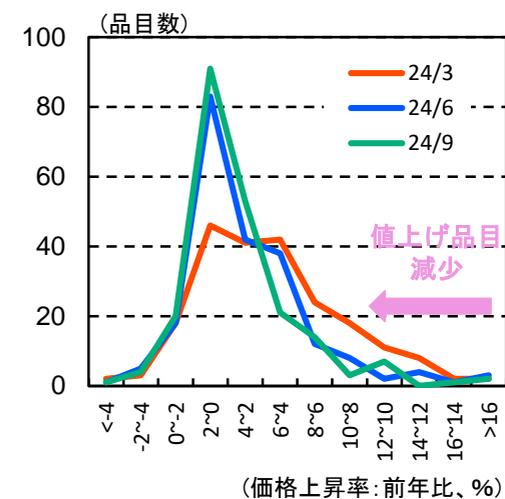
## ○10月価格改定を受け、食料インフレは上昇傾向に

- ▶ 我が国の食料や日用品に関する物価動向を確認する高頻度データとして、全国のスーパーマーケットなど小売店のPOSデータをもとに作成されるナウキャスト社の日経CPINowがある。同指標によれば、物価上昇率は9月は底堅い動きとなり、おおむね2%台で推移している(図表1)。また、品目別に物価上昇率の分布を確認すると、このところ物価上昇の裾野が狭まる動きが継続していたが、ここ2~3か月はその動きが一服しているようだ(図表2)。
- ▶ 次に、日経CPINowをCPIの食料項目(生鮮食品と外食を除く)と比較すると、最新のデータにおいても両者の動きは概ね一致する。23年をピークに低下傾向が続いていたが、9月は先月に引き続き上昇率が拡大した(図表3)。一方、22年に始まった食料インフレの原因の一つである円の名目実効為替レートの低下は、8月の急速な円高進行もあり一服している。ただし、過去の事例を見ると為替変動は物価変動に1年程度先行していることから、食料物価のインフレがある程度再燃する可能性もある。実際、10月の価格改定では食料品中心に今年最大の値上げが実施されているようで、為替変動が一部足元の上昇率拡大に反映されているとみられる。
- ▶ CPIの食料項目が全体の変動にどの程度影響するかを確認するため、生鮮食品を除くCPI総合(コアCPI)変化率を寄与度分解した(図表4)。コアCPI構成目のうちサービスが寄与度の大きい項目であるほか、生鮮・外食除く食料も寄与度下げ止まりの動きがみられる。日銀9月会合での主な意見によれば、「円高進行や原油価格下落から、物価上振れリスクは後退している」とのことだが、足元では再び1ドル150円台の円安水準で推移しており、食料物価のインフレが再燃して物価見通しを上振れる可能性には引き続き留意が必要だろう。
- ▶ 直近数日の推移をみると、10月の価格改定の影響とおぼしき急激な動きがみられる。この動きが定着し前年比の上昇が続く場合には、12月会合での日銀による追加利上げも現実味を帯びてきそうだ。

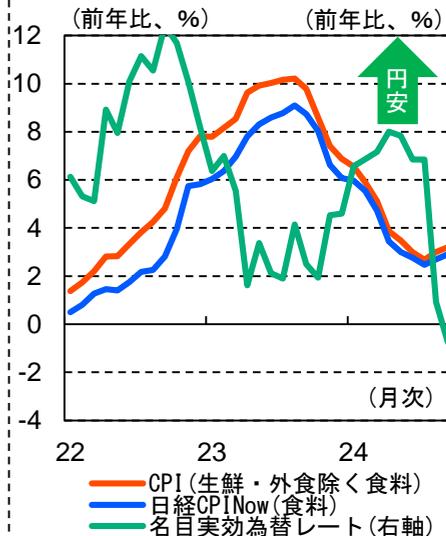
【図表1: 日経CPINow日次推移】



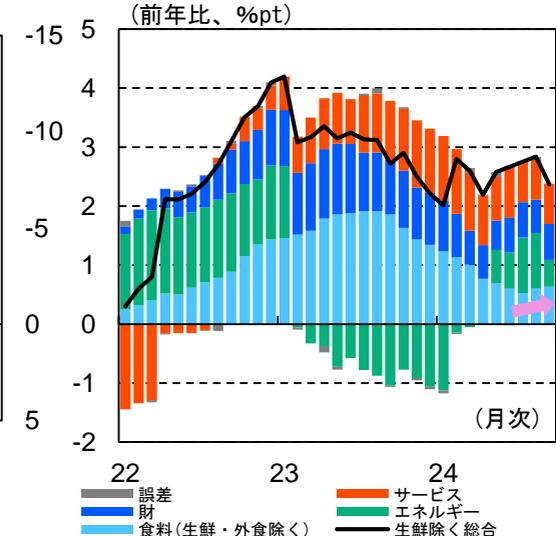
【図表2: 日経CPINow品目別上昇率分布】



【図表3: 日経CPINowとCPI食料】



【図表4: コアCPI変化率の寄与度】



出所: 株式会社ナウキャスト『日経CPINow』、総務省『消費者物価指数』、Bloomberg

注: 図表3のCPI(生鮮・外食除く食料)は2014年の消費税増税の影響を除く処理を行っている。また、日経CPINow(食料)は、日経CPINow全品目のうち食料項目のみ集計したものを使用している。

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。

◎注意事項をよくお読み下さい



# りそな 経済フラッシュ

## (日米欧 Market View : 9月物価オルタナティブデータ～日経CPINow)

■バックナンバー (直近発行レポート30本)

No	発行日	テーマ	タイトル
71	2024/9/3	欧州経済	<a href="#">日米欧 Market View : 8月ユーロ圏物価動向</a>
72	2024/9/4	米国政治	<a href="#">徹底分析：米大統領選のマーケットへの影響</a>
73	2024/9/4	米国経済	<a href="#">日米欧 Market View : 8月ISM製造業景況感指数</a>
74	2024/9/6	日本株	<a href="#">日米欧 Market View : 日本株需給(8月26日～8月30日)</a>
75	2024/9/9	米国経済	<a href="#">日米欧 Market View : 8月雇用統計</a>
76	2024/9/12	米国経済	<a href="#">日米欧 Market View : 8月CPI</a>
77	2024/9/12	半導体, 日本株	<a href="#">日米欧 Market View : 半導体市場 Monthly (2024年9月)</a>
78	2024/9/13	欧州経済	<a href="#">ECB&lt;欧州中央銀行&gt;理事会</a>
79	2024/9/13	日本株	<a href="#">日米欧 Market View : 日本株需給(9月2日～9月6日)</a>
80	2024/9/19	米国経済	<a href="#">日米欧 Market View : 9月FOMC</a>
81	2024/9/20	豪州経済	<a href="#">日米欧 Market View : 9月豪州概況</a>
82	2024/9/24	日本株	<a href="#">日米欧 Market View : 日本株需給(9月9日～9月13日)</a>
83	2024/9/24	日本株, 米国株	<a href="#">日米欧 Market View : シン・ブラックマンデーを巡る論点整理</a>
84	2024/9/27	日本経済	<a href="#">日米欧 Market View : 8月物価オルタナティブデータ～日経CPINow</a>
85	2024/9/27	日本経済	<a href="#">日米欧 Market View : 8月賃金オルタナティブデータ～HRog賃金Now</a>
86	2024/9/30	日本株	<a href="#">日米欧 Market View : 日本株需給(9月17日～9月20日)</a>
87	2024/10/2	米国経済	<a href="#">日米欧 Market View : 9月ISM製造業景況感指数</a>
88	2024/10/2	日本株, 米国株	<a href="#">日米欧 Market View : 10月日米株バリュエーション～日本：弱気、米国：中立</a>
89	2024/10/2	日本株	<a href="#">日米欧 Market View : 日本株 9月セクター動向と10月見通し</a>
90	2024/10/2	日本株, 日本政治	<a href="#">日米欧 Market View : 自民党総裁選ショックを巡る論点整理</a>
91	2024/10/3	欧州経済	<a href="#">日米欧 Market View : 9月ユーロ圏物価動向</a>
92	2024/10/4	日本株	<a href="#">日米欧 Market View : 日本株需給 (9月24日～9月27日)</a>
93	2024/10/7	米国経済	<a href="#">日米欧 Market View : 9月雇用統計</a>
94	2024/10/11	半導体, 日本株	<a href="#">日米欧 Market View : 半導体市場 Monthly (2024年10月)</a>
95	2024/10/11	米国経済	<a href="#">日米欧 Market View : 9月CPI</a>
96	2024/10/11	コモディティ	<a href="#">日米欧 Market View : 9月WTI原油先物価格</a>
97	2024/10/11	日本株	<a href="#">日米欧 Market View : 日本株需給(9月30日～10月4日)</a>
98	2024/10/18	豪州経済	<a href="#">日米欧 Market View : 10月豪州概況</a>
99	2024/10/18	欧州経済	<a href="#">ECB&lt;欧州中央銀行&gt;理事会</a>
100	2024/10/23	欧州経済	<a href="#">日米欧 Market View : 10月ユーロ概況</a>

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。